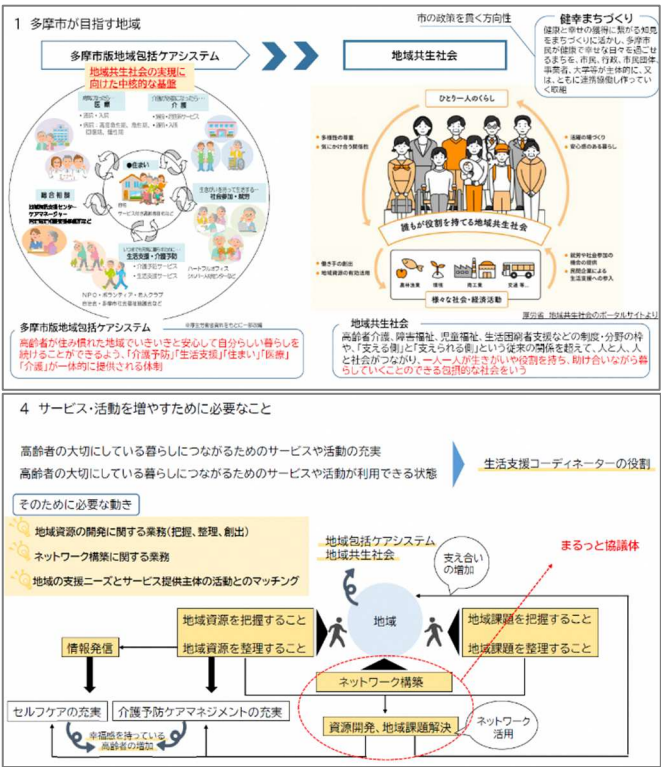


2025 年度第2回まるっと協議体全体会 要点録

開催日:2025 年 10 月 29 日(木)
場所:多摩市関戸公民館 VITA ホール
時間:14 時~15 時40分
参加者:(詳細は名簿参照)

1, 生活支援体制整備について、今年度のTFPPの取組について(市から)



多摩市では、高齢者が今まで行ってきた生活を地域の中で続けるためのサービスや活動の充実・サービスや活動が利用できる状態を生活支援体制整備事業で目指し、それが生活支援コーディネーターの役割としている。まるっと協議体を通じ、高齢者のサービスや活動など多様な選択肢を増やしていくことにつなげていきたい。

2, 情報提供

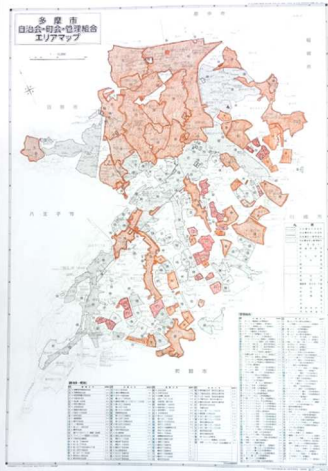
①まるっと協議体 各プロジェクトの進捗状況の共有(別紙資料参照)

生活支援PJ		目的	多様なニーズに応えられる生活支援の選択肢が増える
昨年度		目的	する事
多摩市の高齢者の生活支援ニーズ整理して実情把握		ニーズ調査や実態調査、介護保険事業所調査の読み取り	
より細やかな生活支援の体制整備を検討するために (互助を促進するサービス)訪問日検討会と生活支援プロジェクトの 2つに分かれることに			
今年度	地域のインフォーマルな互助の質・量を把握	地域で行われている制度のすき間の生活支援情報の収集と整理する	
今年度後期	高齢者がインフォーマルな生活支援情報を得やすくなること	把握した情報の発信の準備をする	
今後(案)	多様な主体が生活支援活動を行える環境整備	仕組みや憲章の整備について検討する	
2~3年後	選択肢が維持・拡大すること	多様な団体とNWを持ち、仕組みの見直しを繰り返す	

各5つのプロジェクト(PJ)について、目的と現在の取り組みからの「目的の階層化」を提示。(左図は生活支援PJ)

まるっと協議体の全体会で出た意見で PJ を立ち上げたり、PJ の動きを全体会で共有したりなど連動して行う。動くのは PJ となるため、関心のある PJ に参加いただき、皆様と一緒に検討していきたい。(単発参加も可)

②自治会・管理組合からのヒアリングしているニーズ報告(別紙資料参照)



昨年度の5月から、自治会・管理組合にヒアリングを実施。地域の状況について、電話や訪問にて話を伺う。

8月末時点で81団体。現在も随時把握中。自治会の現状は様々で課題も多様であった。(資料一部掲載)

自治会・管理組合を管轄している行政担当課とも情報を共有しており、年度内に自治会・管理組合に報告を行うとともに、次のアクションについても提案を行っていく予定。

←赤がヒアリングを行えた団体

③今後の第1層生活支援体制整備事業の動き

○オープンカンファレンス

似たような課題を抱える包括事例を通してそこに暮らす住民や多様な団体と、共有(知る)・考える・少し動くためのカンファレンスとして開催予定。**2月に開催予定。**今後お知らせします。

○まるっと健幸フェスタ(仮)

楽しく参加したら…ちょこっと「知る」&「体験」ができるような体験型啓発イベントをまるっとで実施することを想定。内容などは未定のため、**実行委員会形式で行いたいため、参加いただける方はぜひお願いしたい。**

3, 意見交換(本日の情報提供を踏まえて)一緒にできそうなこと・取り組みアイデア」

(以下発表からの要約)※詳細は別紙参照

【一緒にできそうなこと】

○測定機器や見守り・防犯機器など企業の強みを使ってイベントや住民活動への出展

○開かれたイベント等への場所貸し

○関わる高齢者へのチラシ配布や案内

【取り組みのアイデア】

○「イベント単発で、はいおしまい」とならない仕掛けが必要ではないか

○複数の企業の商品などをうまく活用して「備え」への啓発

○虚弱な人を支援している支援者が、困りごとを聞いたとき何をどこにつないでいいかわかる説明会

4, その他 お知らせ

○サロン活動への企業・団体参加のマッチング機会の告知。マッチングの場 12月12日午後、パルテノンにて開催予定。* 本日参加の企業・団体で、サロン活動で「何々講座ができる」「何々ができる」といったメニューがあれば、社協の石井または渡辺まで連絡を。

○パルシステム南野営業所で、11/1にイベント開催予定。まるっとの皆様もぜひ参加ください。

○認知症社会参加推進事業として、12月2日認知症があっても暮らしやすい街を考えるワークショップを市役所主催で実施予定。(別紙参照)

以上

次回まるっと協議体全体会は、2月ごろを予定。